

案件に関連する指摘・対応状況

国名：案件名
インドネシア：デンパサール下水道整備事業（Ⅰ・Ⅱ）
（１）問題・指摘の概要
審査時に設定した運用・効果指標の目標値が未達成となった。実施機関による適切な維持管理ならびに JICA による働きかけに改善の余地があったとして、外部から指摘を受けた。
（２）原因
審査時に想定されていなかった持込汚泥が対象施設で処理されることになったこと、および実施機関により汚泥の浚渫が適切に実施されなかったため。
（３）これまでの対応及び現状等
実施機関・バリ州政府に対して、適切な維持管理を申し入れるとともに、実施機関側が実施中の汚泥浚渫の状況をフォロー中。
（４）今後の対応・教訓等
インドネシア側実施機関が実施中の汚泥浚渫の状況も踏まえつつ水質の改善に向けた助言を行うとともに、適切な維持管理のために引き続きモニタリングを継続する。 また、別途 2026 年度から実施予定の下水道分野の技術協力を通じて、現地政府及び実施機関に向けて適切なアセット管理と持続可能な維持管理に係る組織的・技術的な能力向上を図っていくことで、本件問題解決に向けた側面支援も図る予定。